



持続可能な
インパクトを
生み出そう



R C 情 報 I
RC 情報・雑誌・広報委員会

10月27日 (火)
N03102 第 11 回例会



例 会 案 内 「10月～11月」例会案内

- 10月27日(火) 📅 ロータリー情報① (夜間)
- 11月 3日(火) 🏛️ 法廷休会
- 11月10日(火) 🌞 例会運営委員会担当例会
- 11月17日(火) 🌙 クラブ奉仕委員会
- 11月24日(火) 🌍 国際奉仕 (富士屋)

出 席 報 告 10月6日例会

総 会 員 数 27名
欠 席 者 数 9名 石川, 井上, 津田, 吉居
武田, 佐々木, 清水, 樋口, 宮岸各会員
出 席 率 66.672%
前々回キャップ 0名
前回修正出席率 59.26%

前例会幹事報告

清水幹事

- 2510 地区より熊本地震義援金のお礼
- 赤平、砂川、滝川 RC より会報・例会案内送付

おしらせ

中西社会奉仕委員長

昨年に引き続き「深川市を緑にする会」と共催にて桜の苗木の植樹をいたします。皆様の参加をお願いいたします。
令和8年10月23日(金)
10:00～
場所: 桜山公園



会 長 報 告

木村 喜芳会長

本日は、地区大会報告の例会です。参加登録13名、11名の参加を頂きました。誠にありがとうございました。レンタカーのドライバーをして頂いた飛弾野パスト会長、清水幹事にも感謝申し上げます。参加者を代表して、廣上会員、中西会員、木村、大西祥太ガバナ補佐から参加報告の発表を頂きます。宜しくお願い致します。さて本日は移動例会です。物価高の影響で例会開催に係るホテルの経費が上昇しクラブの活動費がどんどん圧迫されているのが現状です。ホテルでの開催と異なり、上げ膳すえ膳とはいかず、狭い部屋で、コストを抑えたお弁当、準備片付けなど新たな業務が発生し、自らが動かなければならない状況が発生しています。できるだけ会費上昇を避けるために、何が出来るのかを検証していく過程と考えています。11月17日にもこの経済センターで今度は2階の大きな会議室で開催いたします。終了後にアンケートを実施して、検証していきたいと考えています。何かと不便をお掛けしますが皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。また先週深川に舞い降りたビッグニュースをご存じでしょうか？拓大の跡地に、環太平洋大学が、2028年4月農学部を新設することが決まりそうです。大学は、「近年気候変動による自然災害の頻発、農業従事者の高齢化や担い手不足、食糧価格の高騰など、日本の食と農をとりまく環境は大きな転換期を迎えている。先端農業学科。最初の2年間を米どころの北海道深川市で学び、3年次以降に北海道・岡山・東京の拠点を選択できる多拠点型の実践農業教育を目指しています。環太平洋大学は体育学部(岡山)：体育学科、競技スポーツ科学科、健康科学科(柔道整復師などの育成)次世代教育学部(岡山)：教育学科、こども発達学科、経済経営学部(岡山)：現代経営学科、国際経済経営学部があり、3000名ほどの学生がいる。また、ニュージーランドの「IPU New Zealand」への1年間留学が組み込まれたグローバルビジネスのコースがあるなど、国際教育にも力を入れています。IPUが構想する農学部では、日本が培ってきた優れた農業技術とテクノロジーを融合させ、生産から加工、流通、販売、経営までを総合的に学ぶことで『稼げる農業』を実現できる人材の育成を目指す」としています。しかも、納内内あるクラーク高校のキャンパスを拓大にうつし、新たに、農業コースを開設する考えもあるとのこと。日本の農業を支える人材育成に深川が貢献できるよう、市民の一人として、ロータリアンの一人として考えていきたいと思いました。

地区大会報告

廣上会員

地区大会に初参加し、会場の熱気と札幌ロータリークラブの規模に圧倒されました。式典では来賓挨拶や表彰が長時間続き、クラブ紹介では段取り不足を感じました。茂木健一郎氏の「脳科学から見るAIの未来」講演では、AIの急速な進化を實感。当金融機関でも稟議書作成などで文章を生成し、AIは非常に精度が上がり、書類作成や判断補助の領域で人間を大きく支える存在になりつつあると実感しました。今、私がグーグルジェミニで感想文を生成した際も高品質な文章が瞬時に出力され、AIの可能性を再認識。



今大会参加は貴重な経験となり、ロータリアンとしての成長意欲が高まりました。

中西会員

地区大会では、会場の金本ホールが動線も良く無駄のない構成で、事務局の手作り感ある運営に温かさを感しました。名札の簡素さも効率的で好印象でした。ガバナー夫人のピノ演奏や、茂木健一郎さんの臨場感ある講演が特に心に残り、最前列ならではの迫力を味わいました。物故会員の村中俊二さんの名前が読み上げられた際には胸が



熱くなりました。会場外では世界大会の案内やグッズ販売が活気を生んでいました。撤収の迅速さにも事務局長の力量を感じ、最後までスマートな大会運営に深く感謝しました。

木村喜芳会長

地区大会初日は、会長幹事会に続きサヘル・ローズさんの記念講演とシンポジウムが行われました。サヘルさんは出村バスターガバナーが紹介した著書『これから大人になるあなたに伝えたい10のこと』をきっかけにゲストとして招かれた方で、イラン・イラク戦争で家族を失い、孤児院で育ち、戸籍も本名も誕生日も分からないという壮絶な生い立ちを語りました。彼女を引き取った育ての母は、子どもを産めない体であること、証明するために手術まで行い、サヘルさんの「私のお母さんになって」という言葉を胸に、2年後に迎えに来たという深い愛情の物語が紹介されました。日本に来てからも虐待はいじめなど苦難が続きましたが、母は「あなたの学びだけは守る」と働き続け、サヘルさんはその期待に応え成長しました。シンポジウムでは、JICA北海道所長の中川武治氏、ロータリー平和フェローの小松



大西祥太ガバナー補佐が述べた通りですが、第一グループが最初に登壇するため段取りが乱れ、深川クラブが突然呼ばれる形となっていました。運営側から謝罪がありました。印象深かったのはサヘル・ローズさんの言葉で、子ども食堂は「支援すること」より「必要のない社会をつくること」を考えるべきだという根本的視点に強く心を動かされました。また、パネルディスカッションで野本恵理さんが語った「平和とは居場所があること」という言葉にも深く共感した。必要とされる存在であることが生きる力になると感じた大会でした。



大西祥太ガバナー補佐が述べた通りですが、第一グループが最初に登壇するため段取りが乱れ、深川クラブが突然呼ばれる形となっていました。運営側から謝罪がありました。印象深かったのはサヘル・ローズさんの言葉で、子ども食堂は「支援すること」より「必要のない社会をつくること」を考えるべきだという根本的視点に強く心を動かされました。また、パネルディスカッションで野本恵理さんが語った「平和とは居場所があること」という言葉にも深く共感した。必要とされる存在であることが生きる力になると感じた大会でした。



深川RC

例会運営委員会

会長 木村 喜芳 会長エレクト 平瀬 文男 副会長 森 隆江
幹事 清水 秀晃 副幹事 山腋 康弘 会計 廣上 晃士

委員長 佐々木 弘有
副委員長 轡田 光章

深川RC

■例会場 ラ・カンパーニュホテル深川
■事務局 〒074-0004 深川市4条9番40号
プラザ深川3F Tel (0164)34-6228
■URL <http://mypage.fukanavi.com/rotary/>

■例会日 毎週火曜日
■第2510地区第1グループ
■Mail fukagawa-RC@club502.jp